



「富士山百景」晩秋の山里

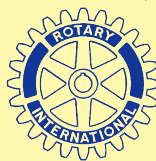
VOL. 2515

Rotary International

和のこころで...

第2515回例会 2015.10.28

ソング「それでこそロータリー」



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://www2.wbs.ne.jp/~fujirc/>

例会日:毎週水曜日 12:30  
 例会場:ホテルグランド富士  
 TEL(0545)61-0360  
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1  
 ホテルグランド富士内  
 会長:太田 義隆  
 副会長:小出 隆久  
 幹事:植田 眞晴  
 副幹事:岸本 泰次

会長挨拶

太田 義隆



本日は、徳島プリンスRCより榊田勝仁会長と森脇康之幹事が遠路遙々メイクアップにお越しいただきました。徳島プリンスRC様とは3年前程より当クラブ姉妹クラブの京都洛南RC様を介して友好クラブとしてお付き合いさせてもらっております。

8月の徳島での阿波踊り例会では心よりのおもてなしをしていただき大変お世話になりました。今後も徳島プリンスRC様とは末永く友好クラブとしてお付き合いを願いたいと思っております。

多種の職業人また色々な地域の方々とお知り合いになれるのもロータリーの力だと思います。

榊田勝仁会長、森脇康之幹事、最後まで富士RC例会を楽しんでいって下さい。

幹事報告

植田 眞晴

①例会変更のお知らせ

新富士RC 11月3日(火) 法定休会  
 11月8日(日) サイエンスプロジェクトin Fuji  
 11月10日(火) 振替休会(サイエンス)  
 沼津RC 10月30日(金) 裁量休会  
 MU受付 リバーサイドホテル11:30~12:30

富士宮西RC 10月30日 夜間例会

11月6日 裁量休会

②ガバナー事務所より

・10月のロータリーレートは、1ドル=120円

③会報回覧

新富士クラブ 沼津西クラブ

親睦委員会

佐藤 昌久

会員誕生日	杉山 昭弘	S33.10.31
	岩間 章哲	S43.11.4
夫人誕生日	中村 仁美	11.1
結婚記念日	池谷 周一郎	S39.11.1
	佐野 家弘	S42.11.1
	滝 克芳	S53.11.3
	岸本 泰次	S44.11.6
	植田 眞晴	H 3.11.9
入会記念日	石井 誠	H22.11.10



お誕生日  
おめでとう  
ございます

☆私のスマイル

富士ロータリー連の一同 徳島プリンスロータリークラブの会長様、幹事様、阿波踊りの折には大変お世話になりました。感謝の気持ちを表すスマイル致します。

石橋広明君 10月10日入籍いたしました。  
 川村統勇君 妻と初秋のスペイン旅行、地中海料理とワイン、ガウディーの建築を楽しんできました。  
 磯西 昭君 ぎっくり腰が直りゴルフが出来る様になりました。

例会プログラム予告

11月11日(水) 卓話 中富 央会員 「未定」

11月19日(木) 夜間例会 「ヴォジョレー・ヌーボーの会」 十三文富士店

徳島プリンスRC 会長 榎田様 幹事 森脇様  
先日は、阿波おどりありがとうございました。  
本日は宜しくお願ひします。

出席報告

佐藤 昌久

2515回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
26名	26名	6名	20名	77%

2513回 10/14確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
25名	25名	4名	21名	84%

〔ビジター〕 榎田勝仁君 (徳島プリンスRC・会長)  
森脇康之君 (徳島プリンスRC・幹事)

新入会員紹介

大興製紙株式会社  
代表取締役  
等 健次 君  
1952年1月5日生



徳島プリンスロータリークラブ

徳島プリンスロータリークラブより  
(会長) 榎田勝仁様 (幹事) 森脇康之様  
の二人が出席されました。



(会長) 榎田勝仁様



(幹事) 森脇康之様

徳島プリンスロータリークラブ様より  
お土産をいただきました。



会員卓話

(株)フジトク産業 代表取締役  
岸本 泰次 君



「70年を振り返って」

1944年7月15日、神奈川県横須賀市坂本町生誕。翌年1945年8月15日終戦を向かえ、両親が富士宮の出身なのでその年の9月には富士宮に帰り、父は横須賀の海軍工廠から国鉄の沼津機関区に勤務しました。住まいは富士の駅南で第二小学校東側十兵衛というところに住まいを移し、第二小学校、富士中、沼工を卒業し、就職先は日本地質研究所と東芝富士工場とのいずれかの選択となりましたが、東芝富士工場は家から5分ほどと近く、当時3000人の従業員が働き企業として一流メーカーでもあり父のすすめもあって決めました。私の配属はプレス、旋盤、自動旋盤、製造に関係したあらゆる機械のメンテナンス、修理の仕事で、当時は日本の機械より海外の機械が多く、故障するとすぐには部品が間に合わないために部品を外し、その図面を書き、工具課に製作を頼む、しかも最短時間で製作し機械を直すのが仕事でした。勤続4年目の秋ごろ、ある友人から営業の仕事の誘いの話があり、これを機会に東芝を退社しました。

2度目の仕事は婚礼衣装店の営業でした。当時式場は公民館か文化センター、衣装は美容院任せといった状態でした。商談は難航しましたが、打ち掛けを車に乗せ直接3者で選んでもらうという方法にして、両親の留袖からモーニング、引き出物まで注文を頂くことが衣装屋の仕事でした。ここも2年近くで退社しました。

義兄のすすめで、家電販売店の社長の運転手をする事となり、社長に家電の店を開く方法を聞き、2年後ナショナルショップ岸本電化センターを昭和45年8月市内五味島にオープンしました。当時25才。電化製品はどんどん進化をしていきました。電気店をはじめて15年目に入った頃、大型量販店ができ始め、店の売り上げも大きく下がり始めた頃、先輩から話があり、それは伊豆大仁にある東芝TEC系列の工場を引き継ぐことでした。電気店を女房と従業員に任せ、昭和60年10月フジトク産業を開業しました。当時40才。会社は当初工事用器具の組み立てから始まりましたが、採算が取れず板金加工に切り替え、設備も入れ仕事も一新して取り組み、タイミングよく、アップル社の仕事が入り会社も軌道に乗りました。その後いろいろ経験しながら約30年たち、社員22名、取引先も大小30社、年商3億円規模の会社になりました。困っている時に色々な人に助けてもらい良い社員に恵まれここまで来られたのだと感謝の一念です。二代目も成長しこれからは少しのんびりと自分の好きなことをやろうかなと思っています。

編集者 滝 克 芳